

民生教育常任委員会会議録

- 1 日 時 平成30年6月18日(月)
午前9時55分～午前10時15分
- 2 場 所 議員協議会室
- 3 出席委員 委員長 小野寺美穂 副委員長 大友 康信
委員 大久保主計 委員 菊地 忍
委員 郷内 良治 委員 丹野政喜
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため 健康福祉部長 小林 喜 幸
出席をした 教育部長 相澤 幸 也
者の職氏名 保険年金課長 宇田 孝 康
生涯学習課長 森 浩 吉
保険年金課長補佐 松浦 良 勝
生涯学習課長補佐兼 佐々木 賢 一
社会教育主事 渡 邊 直 子
生涯学習課主幹兼 境 幸 代
生涯学習係長 柴 崎 悦 子
生涯学習課主幹兼
公民館係長
図書館長
- 6 事務局職員 事務局 局長 小野寺 俊
主幹兼議事調査係長 川上 真理子
庶務係長 佐藤 恵子

7 付議事件

- (1) 議案第69号 名取市平成23年東日本大震災による災害被害者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例
- (2) 議案第70号 名取市公民館条例の一部を改正する条例
- (3) 議案第71号 名取市図書館条例の一部を改正する条例
- (4) 議案第75号 財産の取得について
- (5) 議案第76号 財産の取得について

午前9時55分 開会

○委員長（小野寺美穂） 出席委員は定足数に達しておりますので、委員会条例第14条の規定により委員会は成立いたしました。

ただいまから民生教育常任委員会を開催いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付の委員会次第書のとおりであります。

この際、報告をいたします。

委員会条例第19条の規定により、健康福祉部長、教育部長及び担当課長等の出席を求めていますので、報告いたします。

以上で報告を終わります。

それでは、付託議案の審査に入ります。

初めに、議案第69号 名取市平成23年東日本大震災による災害被害者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第69号 名取市平成23年東日本大震災による災害被害者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（小野寺美穂） 起立全員であります。よって、議案第69号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第70号 名取市公民館条例の一部を改正する条例を議題といたします。

これより質疑を行います。質疑はありますか。菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） 今回の料金の設定についてですけれども、研修室3というのは、これまで説明を受けてきた中では多目的室となっていたのが研修室3に変わったのか、まずそれを確認させてください。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長。

○生涯学習課長（森 浩吉） 今回の利用施設につきましては、増田公民館と協議を行いまして、それでわかりやすい名称のほうがいいのではないかということで研修室3にさせていただいたということです。

○委員長（小野寺美穂） 菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） そうすると、これまで多目的室ということで、いわゆる設備としては防音対策がしっかりしている中で、それでも名称としては研修室3とするというと、逆に違和感を抱きます。その料金の設定は、一般的に防音設備がしっかりした部屋ということになれば、通常の会議室よりは少し料金が高い設定のような気がするのですが、その辺の考え方をお願いします。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長。

○生涯学習課長（森 浩吉） 今回の料金設定につきましては、先日も説明させていただきましたが、面積当たりの単価により計算しておりますので、防音設備の有無にかかわらず、面積による料金設定となります。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。大友康信委員。

○委員（大友康信） ホールの使い勝手のことで、以前の公民館のとき、卓球などのスポーツができるような施設だったかどうか、定かではないのですが、今回のホールの使用に関しまして、スポーツでの使用ができるようになっていたかどうか、確認させてください。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長補佐。

○生涯学習課長補佐（佐々木賢一） 今回の増田公民館の設計に当たりまして、地元の方とも十分協議をさせていただいたのですが、まず、施設が建物の4階であるということで、面積などいろいろなところを決める前であれば確保はできたかもしれないのですが、近くに増田体育館、それから市民体育館もあるということで、今回は主に集会をメインにした施設となります。ただ、鏡などを置き、ダンスやヨガのようなものであれば対応できるということでお話をさせていただいて、今回の設計の経緯に至ったということです。

○委員長（小野寺美穂） 大友康信委員。

○委員（大友康信） ほかの公民館だとよく卓球などもされているのですが、今回はそういう考えはこの中に盛り込まれず、ダンスとかそういったことができるようになっていくということによろしいですか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長。

○生涯学習課長（森 浩吉） 委員お見込みのとおりで、軽運動、ダンス、その程度しかできないということです。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） ほかになしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第70号 名取市公民館条例の一部を改正する条例を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（小野寺美穂） 起立全員であります。よって、議案第70号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第71号 名取市図書館条例の一部を改正する条例を議題といたします。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いた

します。

これより議案第71号 名取市図書館条例の一部を改正する条例を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（小野寺美穂） 起立全員であります。よって、議案第71号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第75号 財産の取得についてを議題といたします。

これより質疑を行います。質疑はありますか。菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） 今回の仕様書というのを見てないからわからないのですが、資料を見ますと、椅子についてもいろんな種類がありますが、これら椅子の形状、そこまでを仕様書上に、ここにはこのタイプの椅子を何脚というように仕様書はなっていたのか、あくまでもこれは落札した業者がここにはこの椅子を何脚設置しますということになるのか、その辺をお伺いいたします。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） 設計をするに当たって、このタイプのこのような椅子をここに配置するというのは前もって決まっておりましたので、最初から仕様書の中にはそのように書いてあります。

○委員長（小野寺美穂） 菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） そうしますと、背もたれがある椅子と背もたれがない椅子、ボックスタイプというのですか、そういうところまで設計の中には盛り込まれていたということなのですか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） そのとおりです。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。大友康信委員。

○委員（大友康信） 家具のレイアウトというか、家具の形状であるとか色のバランスであるとか、そういったところが前もって決まっていたということですが、それを決めるときは、コーディネートする方が内装の色などを考えたのか、それとも、公民館や図書館で考案して決めたのか、その辺、どちらが主なデザインとかそういったことにかかわったのかお知らせください。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） ここの家具をどのようにというものは、設計者が主に考えております。ただ、具体的な色合いにつきましては、まだきちんと決まっておきませんので、色については今後、こちらにある資料のとおりではなく、これから決めていくようになります。

○委員長（小野寺美穂） 大友康信委員。

○委員（大友康信） 想像図というか、それが出てきて、色合いとか何かを検討したり変更したりする場合もあるということによろしいですね。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） そのとおりです。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） 資料2の3ページの最後のほうに人工樹木が全部で10基とありますけど、この配置というのは、この図面上ではどういう形になっているのですか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） 図面の中で丸い形で示されているところが人工樹木になります。これは移動が非常に簡単なものですから、今図面上にこのように配置はされておりますが、場合によっては移動する可能性もあります。

○委員長（小野寺美穂） 菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） この人工樹木の高さとか、名称だけなのでわからないのですが、例えば階段の2のところの右側にも多分丸がついているので、これもそうだと思うのですが、吹き抜けみたいな高い、いわゆるシンボルツリー的な高い樹木があるのかどうかお願いします。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） シンボルツリーになるほどの高さのものはありません。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。郷内良治委員。

○委員（郷内良治） この新しい図書館の椅子とかテーブルの部類で、これ以外にこれまでの図書館で使っていたものを再利用するというようなことはあるのですか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） ほとんど今の図書館に残してはいきますが、一部新しいところに運ぶものもあります。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） ほかになしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第75号 財産の取得についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（小野寺美穂） 起立全員であります。よって、議案第75号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第76号 財産の取得についてを議題といたします。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。大久保主計委員。

○委員（大久保主計） 入札のときの仕様書なのですが、これはこの既存の図書館管理システムに合うということで説明がありましたけれども、入札のときはメーカー指定ですか、それとも、同等品、いわゆる今のシステムに合致するというような同等品というのですかね、どちらの項目で出されているのか教えてください。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長。

○生涯学習課長（森 浩吉） 入札のときなのですが、同等品ということで仕様書にうたっております。

○委員長（小野寺美穂） 大久保主計委員。

○委員（大久保主計） 同等品というのは、今の図書館システムはこういうシステムだから、これと相性のいいものという同等品だと思うのですが、その同等品の商品を入札したこの7者の業者全て、同等品を準備できる業者と理解し

てよろしいでしょうか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長。

○生涯学習課長（森 浩吉） 入札参加ということで7者をお願いしているわけですが、それらの業者につきましても準備できるということで、お願いしているところです。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） 資料2の下のほうに、「タグのコストは廉価である」と書いていますが、このICタグもいろんな種類がある中で、今回のこの仕様はどういったタイプのICタグになるのか伺います。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） 採用しているタグはUHF帯のタグとなっております。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、生涯学習課長。

○生涯学習課長（森 浩吉） タグにつきましては、ICタグということで、きょう見本を持ってきたのですけれども、こちら（ICタグの見本を示す）になります。先日、教育部長が説明したとおりの幅が6ミリで長さが105ミリということです。この中にチップが入ることになります。

○委員長（小野寺美穂） 菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） そのタイプだと、多分ページの間に挟むタイプだと思いますけど、今の蔵書のものはバーコードで管理している、裏表紙にシールが張ってあって、それと多分ひもづけして管理していくことになるかと思いますが、今後は、新図書館のオープンの後に新たに購入する図書には、そのICタグだけになるのか、既存のものと両方になるのか、お願いします。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） ICタグだけではいろんな問題が起きたときに対応できませんので、バーコードももちろん張りつつ、ICタグも張りつけるということになります。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） 今の資料の2の次のページに「予約棚システム」と書いてありますが、これは予約を受けたときに専用の予約コーナーという棚が新た

にできるということなのか、その内容をお願いします。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） 予約棚コーナーについて説明させていただきます。予約棚コーナーには、予約棚の棚にアンテナシートが張ってありまして、このアンテナシートの上にICタグが張ってある本を置くと、利用者がみずからどこに本があるかということがわかって、自分で探して、とって、貸し出し手続ができるというものになります。職員にとりましても、今まで名寄せという予約をかけている人の全ての本を集めてカウンターの裏に置いていくという作業がなくなります。どの棚に置いても構わないというシステムなので、職員にとっても作業がととても楽になるものです。利用者にとってもとても便利なコーナーとなります。

○委員長（小野寺美穂） 菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） そうしますと、いわゆる予約コーナーみたいなところに予約した本が全部置いてあるのではなくて、通常の書架の中で自分が予約した本がここここにありますよと表示されるということですか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） 予約棚コーナーの中に全ての予約本が置かれるということになります。

○委員長（小野寺美穂） 菊地 忍委員。

○委員（菊地 忍） これまでの私どもが受けている説明のどこの場所に、その予約棚コーナーというのできるのですか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） 図面にありますとおり、2階フロアの真ん中よりも左側にカウンターがあり、そのカウンターの右上に四角い部屋がありますが、そこが予約棚コーナーになります。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。大友康信委員。

○委員（大友康信） 今回、蔵書にICタグとバーコード、この2つのシステムを使いながら管理するということですが、それらを蔵書に張りつけていく作業があると思うのですが、そういった期間や人員はどのようになっているのでしょうか。

○委員長（小野寺美穂） 答弁、図書館長。

○図書館長（柴崎悦子） ICタグを本に張りつけてエンコードをしていくという作業は昨年度から始まっておりまして、もう既に8割方の本にICタグを張りつけてエンコードを行っているという状況です。

○委員長（小野寺美穂） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） ほかになしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第76号 財産の取得についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（小野寺美穂） 起立全員であります。よって、議案第76号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

この際、お諮りいたします。議案第69号、議案第70号、議案第71号、議案第75号及び議案第76号に対する委員会審査報告書の作成につきましては、委員長に御一任願いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小野寺美穂） 御異議なしと認めます。よって、委員会審査報告書の作成については委員長に一任することに決しました。

以上で付託議案の審査を終わります。

以上で本日の付議事件は全て終了いたしました。

本日の委員会はこれをもって散会いたします。

大変お疲れさまでした。

午前10時15分 散会

平成30年6月18日

民生教育常任委員会

委員長 小野寺 美穂